

# ○日本体育大学医療専門学校 障がい学生修学支援規程

## 校長制定

### (目的)

第1条 この規程は、日本体育大学医療専門学校(以下「本学」という。)における障がいのある学生が、その年齢及び能力並びに障がいの種別及び程度に応じ、充分な教育が受けられるようするために、修学支援に係る基本となる事項を定めることを目的とする。

### (定義)

第2条 この規程において、「障がいのある学生」とは、身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む)その他の心身の機能に障がいがあり、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある学生をいう。

2 この規程において「不当な差別的取扱い」及び「合理的配慮」等の内容は、「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」が定めるところによる。

### (責務)

第3条 校長は、障がいのある学生に対し不当な差別的取扱いをすることにより学生の権利利益を侵害することのないよう全学的な障がい学生の支援を推進する。

2 校長は、支援を申し出た学生に対し合理的配慮を提供する。

3 学科長は支援を申し出た学生への合理的配慮の提供にあたり、支援実施計画を定めなければならない。

4 教職員は、障がいのある学生に対し不当な差別的取扱いをすることにより学生の権利利益を侵害することのないよう配慮するとともに、学科長が定めた支援実施計画に基づき、具体的支援を実施しなければならない。

### (支援の申し出)

第4条 障がいのある学生は、入学前、入学後のいずれの時期においても、修学に必要な支援の要請を学科長に申し出ることができる。

2 学科長は、申し出のあった学生の教育的ニーズと意思について十分な聴取を行う。

### (支援実施計画)

第5条 学科長は、前条の申し出及び聴取を受け支援実施計画の案を策定し、教職員会議の議を経て、当該学生の合意を得たうえで支援実施計画を決定する。聴取には、当該学生の障がい種別に応じて保護者等が同席する。

2 学科長は、決定した支援実施計画を関係する教職員等に周知するとともに、その実施を推進する。

3 学科長は、当該学生に対し支援実施計画について十分な説明の機会を設け、支援内容に関する共通理解及び合意の形成を図らなければならない。また、定期的に支援に関する聞き取りを行ない、必要に応じて見直しを行なわなければならない。

4 学科長は当該学生の合意のもと、支援実施計画を変更することができる。その場合の手続きは、本条第1項による。

(調整のための体制の整備)

第6条 担当する教職員により提供する支援の内容が著しく異なるなどの状況が発生した場合は、学科長は、必要な調整を行うとともに再発防止のための措置を講じる。

2 障がいのある学生と学科長との間で提供する合理的配慮の決定が困難な場合、当該学生からの不服申立てを受理し、必要な調整を行うのは校長とする。

(研修・啓発)

第7条 学科長は、障がいのある学生に対する差別解消を推進するため、教職員及び学生の障がいに対する理解を深めるとともに、支援に関する意識向上を図るための研修・啓発を行なう。

(情報公開)

第8条 障がいのある学生の支援の推進及び啓発を図るため、教職員が認識すべき基本的な考え方及び留意事項を別に定め、これを公表する。

(秘密保持義務)

第9条 障がいのある学生の修学支援に従事する者又は具体的支援に係る事務に従事していた者は、正当な理由なく、障がいのある学生及び修学の支援に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

(支援に係る事務)

第10条 障がいのある学生の修学支援に関する事務は、学科長が行う。

(雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、支援の実施に必要な事項については、教職員会議の議を経て学科長が別に定めることができる。

第12条 この規程の改廃は、教職員会議の議を経て校長が行う。

(附則)

この規程は令和8年1月1日から施行する。

# 合理的配慮相談用紙(障がい学生修学支援)

記入日 年 月 日

氏名		学科 口腔健康学科 整復健康学科	
住所		〒 -	
合理的配慮について 相談窓口 (本人または保護者)	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		
障がい等の概要	障がいの種類 (該当項目に○)	視覚・聴覚・肢体・病弱・発達・精神 その他( )	
	障がい名 または 診断名		
希望する配慮内容			

## (相談時の注意事項)

- ・本相談用紙は、希望する配慮の提供を保証するものではありません。
- ・本相談用紙は、合理的配慮支援の目的に限り使用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することはありません。ただし、必要に応じて情報の一部または全部を支援者間で共有する場合があります。